

貸借対照表

平成26年3月31日

学校法人東京農業大学

貸借対照表

平成26年3月31日

資産の部

(単位 円)

科 目	本年度末	前年度末	増 減
固 定 資 産	125,267,867,922	124,393,994,203	873,873,719
有 形 固 定 資 産	82,346,806,439	81,567,061,746	779,744,693
土 地	16,030,444,085	15,779,150,141	251,293,944
建 物	48,934,553,725	45,544,564,838	3,389,988,887
構 築 物	4,335,741,951	4,316,301,429	19,440,522
山 林	203,174,675	203,174,675	0
緑 化 樹 木	287,593,429	288,325,300	△ 731,871
教 育 研 究 用 機 器 備 品	8,061,692,761	7,709,157,849	352,534,912
そ の 他 の 機 器 備 品	404,658,681	221,111,059	183,547,622
図 書	3,955,559,749	3,912,272,779	43,286,970
車 輛	64,163,133	72,543,426	△ 8,380,293
建 設 仮 勘 定	69,224,250	3,520,460,250	△ 3,451,236,000
そ の 他 の 固 定 資 産	42,921,061,483	42,826,932,457	94,129,026
電 話 加 入 権	11,966,747	11,966,747	0
施 設 利 用 権	158,465,834	170,655,512	△ 12,189,678
敷 金 保 証 金	15,411,266	15,717,766	△ 306,500
有 価 証 券	383,816,720	283,614,720	100,202,000
東京農業大学教育奨学金長期貸付金	250,000	500,000	△ 250,000
長 期 貸 付 金	21,385,868	29,902,601	△ 8,516,733
退 職 給 与 引 当 特 定 資 産	3,228,087,330	3,268,051,361	△ 39,964,031
学 生 災 害 補 償 引 当 特 定 資 産	30,000,000	30,000,000	0
減 価 償 却 引 当 特 定 資 産	21,541,589,098	20,448,159,098	1,093,430,000
施 設 設 備 引 当 特 定 資 産	7,000,000,000	7,000,000,000	0
世田谷図書館棟建設資金引当特定資産	0	1,100,000,000	△ 1,100,000,000
世田谷新研究棟建設資金引当特定資産	5,900,000,000	5,900,000,000	0
土 地 運 用 引 当 特 定 資 産	335,330,065	486,624,009	△ 151,293,944
職 員 貸 付 引 当 特 定 資 産	57,752,500	53,190,000	4,562,500
機 器 更 新 等 引 当 特 定 資 産	2,107,506,852	2,031,785,750	75,721,102
東京農業大学教育奨学金引当特定資産	24,772,340	24,338,880	433,460
東京情報大学教育奨学金引当特定資産	27,420,019	58,812,773	△ 31,392,754
創立125周年記念事業引当特定資産	61,897,311	0	61,897,311
東京農業大学外国人留学生奨学金特定資産	200,164,412	200,761,098	△ 596,686
東京農業大学スポーツ振興引当特定資産	344,503,532	344,154,056	349,476
第 3 号 基 本 金 引 当 資 産	1,470,741,589	1,368,698,086	102,043,503
流 動 資 産	23,301,628,624	23,292,065,015	9,563,609
現 金 預 金	22,278,035,216	22,406,353,754	△ 128,318,538
未 収 入 金	907,165,392	658,830,785	248,334,607
貯 蔵 品	10,597,363	10,798,774	△ 201,411
東京農業大学教育奨学金短期貸付金	1,389,000	1,566,750	△ 177,750
短 期 貸 付 金	10,993,400	12,405,900	△ 1,412,500
有 価 証 券	5,900,000	106,923,000	△ 101,023,000
前 払 金	59,816,492	58,978,136	838,356
立 替 金	3,972,142	11,470,919	△ 7,498,777
動 物	14,257,300	15,213,600	△ 956,300
植 物	6,737,490	6,716,690	20,800
紙 型 教 材	2,764,829	2,806,707	△ 41,878
資 産 の 部 合 計	148,569,496,546	147,686,059,218	883,437,328

負債の部

科 目	本年度末	前年度末	増 減
固 定 負 債	6,362,963,583	6,615,233,727	△ 252,270,144
長 期 借 入 金	0	140,000,000	△ 140,000,000
長 期 未 払 金	104,441,347	149,749,863	△ 45,308,516
退 職 給 与 引 当 金	6,258,522,236	6,325,483,864	△ 66,961,628
流 動 負 債	7,194,002,705	7,127,837,704	66,165,001
短 期 借 入 金	140,000,000	140,000,000	0
未 払 金	421,694,636	403,831,769	17,862,867
前 受 金	5,081,379,790	5,006,935,521	74,444,269
預 り 金	1,550,928,279	1,577,070,414	△ 26,142,135
負債の部合計	13,556,966,288	13,743,071,431	△ 186,105,143

基本金の部

科 目	本年度末	前年度末	増 減
第 1 号 基 本 金	113,289,162,985	111,914,849,258	1,374,313,727
第 2 号 基 本 金	12,900,000,000	14,000,000,000	△ 1,100,000,000
第 3 号 基 本 金	1,470,741,589	1,368,698,086	102,043,503
第 4 号 基 本 金	1,602,754,653	1,602,754,653	0
基本金の部合計	129,262,659,227	128,886,301,997	376,357,230

消費収支差額の部

科 目	本年度末	前年度末	増 減
翌年度繰越消費収入超過額	5,749,871,031	5,056,685,790	693,185,241
消費収支差額の部合計	5,749,871,031	5,056,685,790	693,185,241
科 目	本年度末	前年度末	増 減
負債の部,基本金の部及び消費収支差額の部合計	148,569,496,546	147,686,059,218	883,437,328

注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

徴収不能引当金

・・・金銭債権の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

退職給与引当金

・・・退職金の支給に備えるため、次のとおり計上している。

- ① 高等学校及び中等部を除く教職員に係るもの。

期末要支給額6,406,829,274円の100%を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入調整額を加減した金額を計上している。

- ② 高等学校及び中等部の教職員に係るもの。

期末要支給額 2,087,522,611 円から東京都私学財団等からの交付金相当額を控除した金額の100%を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

有価証券の評価基準及び評価方法

・・・移動平均法に基づく原価法である。

2. 重要な会計方針の変更等

なし

3. 減価償却額の累計額の合計額

35,394,312,294 円

4. 徴収不能引当金の合計額

0 円

5. 担保に供されている資産の種類及び額

土地 105,295,000 円

6. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる額

244,553,604 円

7. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

(1) 有価証券の時価情報

(単位 円)

	当年度(平成26年3月31日)		
	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの (うち満期保有目的の債券)	2,900,130,000 (2,900,130,000)	2,971,242,900 (2,971,242,900)	71,112,900 (71,112,900)
時価が貸借対照表計上額を超えないもの (うち満期保有目的の債券)	26,022,282,600 (26,022,282,600)	25,850,293,300 (25,850,293,300)	△ 171,989,300 (△ 171,989,300)
合計 (うち満期保有目的の債券)	28,922,412,600 (28,922,412,600)	28,821,536,200 (28,821,536,200)	△ 100,876,400 (△ 100,876,400)

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引

①平成21年4月1日以降に開始したリース取引

<u>リース物件の種類</u>	<u>リース料総額</u>	<u>未経過リース料期末残高</u>
教育研究用機器備品	136,059,702 円	72,857,490 円
その他の機器備品	28,642,500 円	14,040,437 円
計	164,702,202 円	86,897,927 円

②平成21年3月31日以前に開始したリース取引

<u>リース資産の種類</u>	<u>リース料総額</u>	<u>未経過リース料期末残高</u>
教育研究用機器備品	73,228,680 円	6,363,252 円
計	73,228,680 円	6,363,252 円

(3) 関連当事者との取引

(単位 円)

属性	役員・法人等の名称	住所	資本金又は出資金	事業内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額	勘定科目	期末残高
						役員の兼任等	事業上の関係				
関係法人	一般社団法人東京農業大学出版会(注1-1)	東京都世田谷区	—	農学理論・応用に関する成果の普及・啓蒙に関する出版・調査研究	—	兼任7名	研究成果等の書籍購入	書籍代金の支払(注1-2)	5,095,898	未払金	1,148,062
関係法人	東京農業大学生協同組合(注2-1)	東京都世田谷区	出資金369百万円	組合員に対する物資供給等の事業	—	兼任17名	事務用品・航空券等の購入	事務用品・航空券代金等の支払(注2-2)	221,748,209	未払金	5,033,439
関係法人	一般社団法人海外農業教育研究開発協会(SAEDA)(注3-1)	東京都世田谷区	—	開発途上国の農業教育研究振興に関する国際協力事業	—	兼任3名	活動資金の助成	助成金の支出(注3-2)	4,900,000	—	—
関係法人	一般財団法人進化生物学研究所(注4-1)	東京都世田谷区	—	進化生物学に関する総合的な調査研究	—	—	教育研究施設の運営等に関する覚書	建物の無償提供、土地の無償借用、助成金の支出(注4-2)	4,974,000	—	—
関係法人	株式会社農大常磐松(注5-1)	東京都世田谷区	資本金30百万円	東京農業大学施設の管理運営・清掃業務等	—	兼任6名	建物管理・清掃業務請負契約締結	建物管理・清掃業務委託料の支払(注5-2)	217,959,789	未払金	17,650,640
関係法人	有限会社農大桜丘(注6-1)	東京都世田谷区	資本金3百万円	損害保険代理・生命保険募集に関する業務	—	兼任1名	学生傷害保険付保	学生傷害保険料の支払(注6-2)	29,605,573	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注1-1) 当法人の教員・職員等が、一般社団法人東京農業大学出版会の理事の過半数を占めている。また同社の事務室等を無償提供している。
- (注1-2) 東京農業大学の研究書籍等を購入し、研究成果の公表等に活用している。
- (注2-1) 当法人の教員・職員等が、東京農業大学生協同組合の理事の過半数を占めている。また同組合の事業拠点を無償提供している。
- (注2-2) 事務用品・航空券等の購入に際し、東京農業大学生協同組合がキャンパス内にある利便性を勘案し、発注先に選定している。
- (注3-1) 一般社団法人海外農業教育研究開発協会の活動拠点を無償提供している。
- (注3-2) 農業技術に関する試験研究に対する助成を行っている。
- (注4-1) 一般財団法人進化生物学研究所所有の敷地内に当法人所有の教育研究施設を有し、相互の無償利用に関する契約を締結している。
- (注4-2) 進化生物学の研究に対する助成を行っている。
- (注5-1) 当法人の役員・教員等が、株式会社農大常磐松の取締役の過半数を占めている。また同社の事務室等を無償提供している。
- (注5-2) 清掃・建物管理業務委託契約にあたっては、株式会社農大常磐松がキャンパス内にある利便性を勘案し、契約を締結している。
- (注6-1) 有限会社農大桜丘の事務室を無償提供している。
- (注6-2) 学生傷害保険の契約に際し、有限会社農大桜丘がキャンパス内にある利便性を勘案し、契約を締結している。